

Rotary



Rotary Opens Opportunities



ロータリーは 機会の扉を開く



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規 幹 事 田 原 聖 会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2880号 2020年8月18日(雨) 第6回例会 会員数120名 列席多数



点 鐘 渡邊 有規会長
司 会 副SAA 小林弘治会員

- ◇ロータリーソング コロナ感染防止のため割愛
- ◇本日のランチ 持ち帰り弁当



ビジター紹介 倉井 章会長エレクト

- ◇来訪ロータリアン
1名(1クラブ) 累計26,573名
第2550地区第3グループB
ガバナー補佐 湯澤敦史様(宇都宮さつきRC)
- ◇米山記念奨学生 ソク ピセット君
テット チャンソティア君

会長挨拶 渡邊(有)会長

お盆を開けて改めての例会です。暑い中、ご参加をいただき誠にありがとうございます。

本日は、お忙しい中、第2550地区第3グループBのガバナー補佐、湯澤敦史様にお越しをいただいております。ご職業は設計事務所経営と私と同業で、栃木県建築士事務所協会で20年以上御一緒に活動させていただいております。本日は、どうぞよろしく、お願い申し上げます。

また、8月4日の例会の時に、理事会の結果を報告させていただきお話を致しました。理事会での審議結果でございますが、特別委員会とは別に実際に実行部隊であります実行委員会を立ち上げる事となりました。特別委員会には、今まで2年間ご努力を重ねていただきました。今年度の委員会は小林(利)委員長、入江副委員長、倉井委員、私の4名と少数でございます。新たに実行委員会を立ち上げ、実行委員会が理事会と一体となって、「会員のための60周年」の趣旨のもと、企画立案、実行して行くこととなりました。新型コロナの関係で、現状は、厳しいこともございますが、理事役員、特別委員会、実行委員会、皆、結束し

て、今後の開催や実行に決断をして行きます。

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 ソク ピセット君
テット チャンソティア君

◇(R)米山記念奨学会より表彰

<米山功労者>
マルチプル 辻 裕司会員(5回目)



幹事報告

田原 聖幹事

◇九州豪雨災害義援金の報告

募金総額163,211円。ガバナー事務所を通じて、被災地に寄付をさせていただきます。

◇例会終了後、第2回クラブ協議会。湯澤ガバナー補佐ご出席のもと、会長、幹事、五大奉仕委員長による会議を開催。会場 地下 菊の間



委員会報告

◇スマイルボックス委員会 小林副SAA代読
第3グループBガバナー補佐 湯澤敦史様

ガバナー補佐訪問よろしくお願い致します。

渡邊有規会長

湯澤ガバナー補佐、ご来訪ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

◇出席委員会

原委員長

<皆出席表彰・7月分>

連続30年 太城 敏之会員
通算12年 菊地 正幸会員
連続12年 金澤 正邦会員
連続11年 片嶋 常隆会員
通算2年 山本 修一会員
連続1年 小尾 功会員

◇親睦委員会

塚越委員長

10月23日(金)地区大会記念ゴルフ大会
ご参加よろしくお願ひいたします。

ガバナー補佐卓話



第3グループBガバナー補佐 湯澤敦史様

皆さん、こんにちは。本日はよろしくお願ひ致します。さつきロータリークラブは7年目にして初めてのガバナー補佐の輩出です。今日は非常に緊張しております。また、先月お亡くなりになられた田嶋さんには心から冥福をお祈り致します。彼とは青年会議所時代からのお付き合いで、出身校も一緒なので非常に親しみを感じていました。

さて、今年はコロナで異例のスタートになりました。6月にRIの理事会では幾つかのことが決められました。一つは、世界大会中止、リモートで行われたのでご存知だと思います。そして、ロータリアンの健康を最優先に考えることです。会合や奉仕活動等に参加する時、不安や違和感を感じる方に対しては、一堂に会しての例会等の集まりに義務を設けないということが決定されました。その様な中で、森本ガバナーが一番懸念されるのが、皆さんのモチベーションが下がってしまうことです。7月はじめにA・Bグループの会長だけで年4回の会長幹事会をどうするか相談のため集まりました。会長方々の話を聞いて、モチベーションの低下はないことをガバナーに報告しました。

今回は事前に、青少年奉仕委員長の松山様から会費に含まれる青少年奉仕基金の使い道について質問をいただきました。松山様と幹事様にお答えして納得いただきました。一般に触れる機会がなかったことも、今後は皆様の目に触れる形にするよう検討しているところです。ガバナーのお考えに、ローターアクトクラブの提唱クラブとの懇談会もありますので、またお話しいただければと思います。東ロータリークラブ様は、今年度60周年記念を行う、4人のガバナー輩出、会員数は地区最大の121名でスタート、ローターアクトクラブを2つ提唱のクラブ、と存じあげております。

さて、今年度のテーマとしてホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」を掲げられました。ロゴマークの扉の色は、ロイヤルブルーとゴールドが我々ロータリー、克蘭ベリーレッドがローターアクトクラブを象徴しています。それぞれに可能性の扉を開いていろいろな事にチャレンジしていこうという意味です。そしてRI会長は、数字にこだわらず、有機的且つ持

続可能な形でいかにロータリーを成長させていくことが出来るか皆で考えましょう、とおしゃっています。それを受けまして、森本敬三ガバナーは「魅力ある元気なクラブにしましょう」というテーマを掲げられました。これは取りも直さず、五大奉仕委員会が活発であるということと、財団と米山も元気に活動しているということに他なりません。そして幾つかのテーマを掲げています。

<クラブ強化>

5年後にどのようなクラブになりたいか等、クラブ戦略立案会議の開催をすること。そして、会員増強と退会防止の推進です。今年度は1, 703名でスタートしました。

<デジタル化>

My Rotaryやクラブセントラルへの登録をお願いします。ソーシャルメディア並びにIT推進委員会では委員を増やして皆様のアシストをする準備を整えています。

<人材育成>

RLIへの参加、RYLAへの参加、青少年奉仕活動への積極的参加支援、ローターアクト、インターアクトへの支援育成等です。

<支援>

ロータリー財団、米山記念奨学会への支援。特筆すべきなのはポリオプラス支援で、現在99.9%撲滅されているとのこと。

9月8日はガバナーの訪問があります。非常に心に響くお話を聞くことが出来ると思います。

クラブ協議会（第2回）

ガバナー補佐訪問

進行 田原 聖幹事
議長 渡邊有規会長

出席者

第2550地区第3グループB

ガバナー補佐 湯澤敦史様

宇都宮東ロータリークラブ

渡邊有規会長、田原 聖幹事、秋元吉博クラブ奉仕委員長、鈴木 明職業奉仕委員長、山中和弥社会奉仕委員長、加藤勝朗国際奉仕委員長、松山 栄青少年奉仕委員長

今年度は、新型コロナウイルスの対応として、会長、幹事、5大奉仕部門委員長のみで、一般会員は参加しないクラブ協議会となりました。各委員長より委員会の事業計画の発表が行われ、湯澤ガバナー補佐より講評を頂きました。その後、意見交換の時間を頂き、新型コロナウイルスの影響の中で、どのようにロータリー活動を行って行くか活発な意見交換をさせて頂きました。